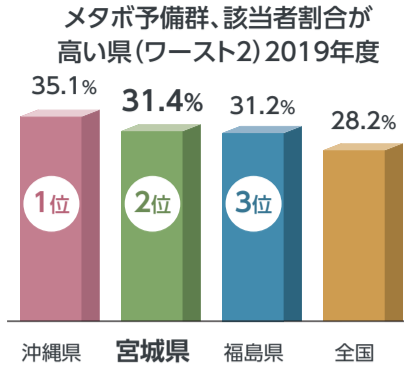
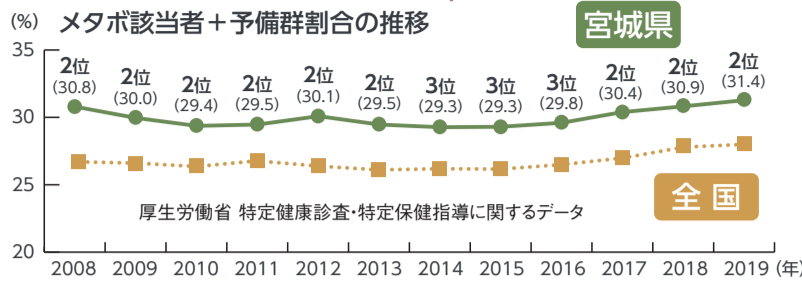


外部のノウハウ生かし、職場健康づくりの実践をサポート

宮城県は12年連続全国ワースト3以内継続中



「健康経営」という言葉を耳にする機会はここ3年間に急激に増えています。心身ともに健康に働ける職場づくりは、企業経営者にはもちろん、労働者にとっても大きな関心事なのです。宮城県民の健康状態に目を向けると、メタボリックシンドロームの該当者および予備群の割合は、調査をスタートした2008年から直近の2019年まで12年連続ワースト3位以内と、不名誉な記録を継続中です。こうした状況の改善を目指し、県は2013年に「みやぎ21健康プラン」を策定。「減塩!あと3g」「歩こう!あと15分」「目指せ!受動喫煙ゼロ」の三つの



さまざまな支援活用し、効果的な「健康経営」を進めよう

働く人の心と身体の健康を大切な資源と捉え、健康増進や生活習慣の改善を積極的に職場で支える「健康経営」。コロナ禍の今、その重要性がますます高まっています。健康みやぎサポーターズは、健康経営に取り組み企業と、さまざまなノウハウを持つ協賛企業の橋渡しも行っていきます。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

一方「従業員の健康の大切さに関心はあるが、それがどう経営改善につながるのかわからない、具体的な実践方法が知りたい」という声が多いのも事実。手探り状態のまま始めても自社の課題を正しく把握できなければ、効果が上がるのに時間がかかってしまいます。健康経営をスムーズに軌道に乗せるためには、データの収集・分析やコンサルティング、セミナーなどをはじめとする外部サービスを活用することも有効です。

河北新報社では、職場での健康づくりを応援するプロジェクト「健康みやぎサポーターズ」を2019年よりスタート。県内企業対象の「健康意識調査」や、経営者・労働者双方を対象にした勉強会の開催など、広く健康経営の重要性、必要性を呼び掛けてきました。また同プロジェクトを共に推進する企業・団体の会員組織「健康サポフレンズ」を創設し、健康経営や職場での健康づくりに関するさまざまな情報の提供、取り組み支援を行っています。他社の取り組み事例の紹介や、健康みやぎサポーターズ協賛社が行うサービスを通じてサポートも実施していますので、ぜひ健康サポフレンズに登録活用してください。

分野で目標を掲げ、県民の健康推進を図ってきました。さらに2016年には産官学の参画と協働により「スマートみやぎ健民会議」を設立。850を超える企業・団体の会員と共に、県民が健康づくりを実践できる環境づくりを進めています。

「健康経営の実践に欠かせない「身体二心」のお金のバランス」

企業や個人への経営金融コンサルティングを手掛ける株式会社レバークは、自社の取り組み事例の紹介を中心に、企業に向けた健康経営の必要性をテーマにしたセミナーを開催しています。10月5日(火)は、健康サポフレンズの登録企業、株式会社宮城衛生環境公社の「健康経営」をテーマにしたセミナーを行いました。宮城衛生環境公社は、昨年から2年続けて経済産業省の健康経営優良法人認定を取得し、既にさまざまな取り組みを行っています。今回は、役員や各セクションの責任者を対象にしたセミナーで健康経営に対する意識をより高めたいと考え、実施を決めたというのです。



健康みやぎサポーターズ協賛社 ▶▶▶ 株式会社レバーク 健康サポフレンズ登録企業 ▶▶▶ 株式会社宮城衛生環境公社

「健康経営の実践に欠かせない「身体二心」のお金のバランス」

企業や個人への経営金融コンサルティングを手掛ける株式会社レバークは、自社の取り組み事例の紹介を中心に、企業に向けた健康経営の必要性をテーマにしたセミナーを開催しています。10月5日(火)は、健康サポフレンズの登録企業、株式会社宮城衛生環境公社の「健康経営」をテーマにしたセミナーを行いました。宮城衛生環境公社は、昨年から2年続けて経済産業省の健康経営優良法人認定を取得し、既にさまざまな取り組みを行っています。今回は、役員や各セクションの責任者を対象にしたセミナーで健康経営に対する意識をより高めたいと考え、実施を決めたというのです。

「健康経営の実践に欠かせない「身体二心」のお金のバランス」

企業や個人への経営金融コンサルティングを手掛ける株式会社レバークは、自社の取り組み事例の紹介を中心に、企業に向けた健康経営の必要性をテーマにしたセミナーを開催しています。10月5日(火)は、健康サポフレンズの登録企業、株式会社宮城衛生環境公社の「健康経営」をテーマにしたセミナーを行いました。宮城衛生環境公社は、昨年から2年続けて経済産業省の健康経営優良法人認定を取得し、既にさまざまな取り組みを行っています。今回は、役員や各セクションの責任者を対象にしたセミナーで健康経営に対する意識をより高めたいと考え、実施を決めたというのです。

「健康経営の実践に欠かせない「身体二心」のお金のバランス」

企業や個人への経営金融コンサルティングを手掛ける株式会社レバークは、自社の取り組み事例の紹介を中心に、企業に向けた健康経営の必要性をテーマにしたセミナーを開催しています。10月5日(火)は、健康サポフレンズの登録企業、株式会社宮城衛生環境公社の「健康経営」をテーマにしたセミナーを行いました。宮城衛生環境公社は、昨年から2年続けて経済産業省の健康経営優良法人認定を取得し、既にさまざまな取り組みを行っています。今回は、役員や各セクションの責任者を対象にしたセミナーで健康経営に対する意識をより高めたいと考え、実施を決めたというのです。

「健康経営の実践に欠かせない「身体二心」のお金のバランス」

企業や個人への経営金融コンサルティングを手掛ける株式会社レバークは、自社の取り組み事例の紹介を中心に、企業に向けた健康経営の必要性をテーマにしたセミナーを開催しています。10月5日(火)は、健康サポフレンズの登録企業、株式会社宮城衛生環境公社の「健康経営」をテーマにしたセミナーを行いました。宮城衛生環境公社は、昨年から2年続けて経済産業省の健康経営優良法人認定を取得し、既にさまざまな取り組みを行っています。今回は、役員や各セクションの責任者を対象にしたセミナーで健康経営に対する意識をより高めたいと考え、実施を決めたというのです。

「健康経営の実践に欠かせない「身体二心」のお金のバランス」

企業や個人への経営金融コンサルティングを手掛ける株式会社レバークは、自社の取り組み事例の紹介を中心に、企業に向けた健康経営の必要性をテーマにしたセミナーを開催しています。10月5日(火)は、健康サポフレンズの登録企業、株式会社宮城衛生環境公社の「健康経営」をテーマにしたセミナーを行いました。宮城衛生環境公社は、昨年から2年続けて経済産業省の健康経営優良法人認定を取得し、既にさまざまな取り組みを行っています。今回は、役員や各セクションの責任者を対象にしたセミナーで健康経営に対する意識をより高めたいと考え、実施を決めたというのです。



「健康経営」実践も応援します!

健康経営情報紙 12月発行予定

楽しく健康づくり! 健康経営情報紙 12月発行予定

今すぐ実践できる健康的な職場づくりと健康経営のヒントやアイデアを紹介!

ご希望の企業・団体さまは下記メール宛までお申し込みください

oubo@po.kahoku.co.jp

件名に必ず「健康経営情報紙 希望」とご記入ください

①企業・団体名 ②送付先住所 ③電話番号
右記項目を記載の上 ④担当者名及び役職 ⑤希望部数

※数に限りがございます。お早目にお申し込みください。

健康サポフレンズ募集

登録料・会費 無料

「健康サポフレンズ」は、職場における従業員の健康づくりに関心のある企業・団体に登録いただく会員組織です。河北新報社が「健康みやぎサポーターズ」の協賛社や協力団体・専門家と「健康サポフレンズ」登録の企業・団体をつなぎ、健康経営実践のサポートをはじめ、職場での健康づくりに役立つさまざまな情報をご提供します。

健康サポフレンズ登録の条件

- 1 取り組んでいる
- 2 取り組む予定がある
- 3 取り組みたいと考えている

以上のいずれかに該当する、宮城県内に事業所を有する企業・団体であること。

健康サポフレンズ登録のメリット

- 「健康経営勉強会」などに、優先的に参加可能
- 「健康経営情報紙」などを職場まで、優先送付
- 「健康みやぎサポーターズ」協賛社による、サービス提供・商品サンプリング・ミニセミナーなど
- 健康経営・職場での健康づくりに関する、情報の提供・質問への回答・取り組み支援など
- 登録各社からの情報や取り組み事例を、河北新報特集紙面および特設WEBサイトで紹介

健康サポフレンズ新規登録はWEBサイトから

<https://www.kahoku.co.jp/ad/health-supp/entry/> 健康サポフレンズ 検索

その他、健康づくりに関するさまざまなメリットを提供する、双方向の会員組織を目指します。